

送別式

施設見学

学校体験

茶道体験

Farewell ceremony



Facilities tour



School class trial



SADO trial lesson



学校体験で生徒間交流
11～13日の3日間は、町内3中学校での学校体験。通常授業や給食、清掃、部活動など、日本の日常的な学校生活や、書道や琴の演奏といった日本文化に触れる授業を体験しました。

日本の技術にびっくり
10日は、鉢形城歴史館、オリックス資源循環工場、ホンダ寄居工場を見学。オリックス資源循環工場では、ごみ処理の様子を興味津々に眺めながら、「世界中でこのように『ごみ処理をすれば、地球の環境はむっとよくなりますね』と日本の技術に驚いた様子で話してくれました。

日本の伝統文化を体験
“MATSURI&SADO&WASHI”
9日は、ホストファミリーと一緒に寄居夏まつりに参加。法被をまとって神輿担ぎを体験しました。初めての神輿担ぎに生徒たちは「神輿を担ぐのはとても重くて大変になりました」と話してくれました。10日は、中央公民館での茶道体験。お茶の作法を教わりながら、抹茶の苦みを味わいました。また、14日には、小川町で和紙の手漉き体験に挑戦。自分でのオリジナル和紙を制作し笑顔を見せてくれました。

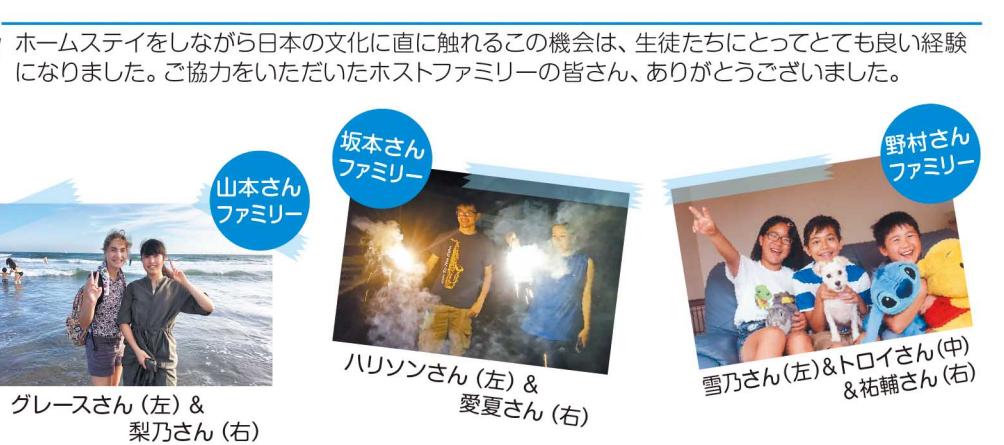
町内施設見学
10日間の思い出を胸に

See you next time!

10日間の訪問を終え、寄居町を出発する16日、役場で送別式を行いました。生徒の一人一人が今回の訪問を終えての感想を発表し、生徒の一人は「寄居町は伝統や文化を大切にして、素晴らしいでした」と日本語を交えながら話してくれました。発表中、出席者は「寄居町は伝統や文化を大切にして、素晴らしいでした」と日本語を交えながら話してくれました。最後まで別れを惜しんでいました。

交流を続けます
町では、お互いの中学生の国際感覚を養うとともに、両市町の親交があります深まるより、今後もメアリズビルとの交流を続けていきますので、皆さんのご理解ご協力をよろしくお願いします。

生涯学習課
(050-01-2121内線5332)



メアリズビル市から中学生がやってきました！



全員集合！ — Group shot —

10500kmの距離を越えて

中学生海外相互交流事業

町では、お互いの文化や教育に対する理解を深め、国際化社会に対応する人材を育成することを目的に、米国オハイオ州メアリズビル市と協力して、中学生の相互派遣による交流を進めています。この事業は、大字三ヶ山に事業所を持つ、オリックス資源循環株式会社の寄附金により設置された「オリックス資源循環子ども未来基金」を活用しています。

相互交流の始まり

メアリズビル市と町は、両市町にホンダの工場があったことから文化交流が始まり、平成25年12月に、友好宣言書に調印しました。その後、両市町の交流の一環として本事業を開始。平成27年にメアリズビル市の中学生6

よひーじそー！ 寄居へ

8日、役場で歓迎式を開催し、花輪町長やオリックス資源循環株式会社・花井薰一社長、ホストファミリーの皆さんが参加しました。花井社長からは「日本の文化や習慣を経験し、違いを楽しんでください。そして友人をたくさんつくり、帰国後も交流を続けていくください」と歓迎のあいさつをいただきました。生徒たちは、最初は緊張した様子でしたが、歓迎式後のウェルカムパーティーでは、緊張も解け、すっかり笑顔になっていました。



▲花輪町長（左）と花井薰一代表取締役社長（右）



ウェルカムパーティーでホストファミリーと初対面。みんないい笑顔です。